

機械器具 16 体温計
管理医療機器 電子体温計 14032010
オムロン電子体温計 MC-670

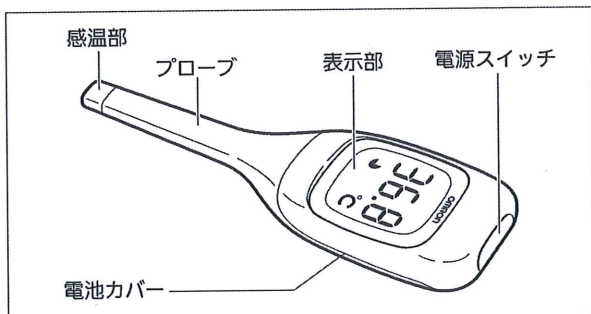
【禁忌・禁止】

(電子体温計を適正にご使用いただくための注意事項です。)

- 検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
- 人の体温測定以外に使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称



標準付属品

収納ケース	1個
お試用電池(リチウム電池CR2016)	1個
取扱説明書(品質保証書付き)	1部

2. 本体寸法及び重量

外形寸法	: 34(幅)×125.2(長さ)×15(厚さ)mm
質量	: 約27g(電池含む)

3. 電気的定格

電 源	: リチウム電池CR2016(DC3V)
電撃保護	: 内部電源機器B形装着部

4. 作動・動作原理

本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、測定開始から30秒後に予測値を、それ以降は、実測値の最高温度を0.1℃単位で表示する電子体温計である。

測定中は、測定開始から30秒後に予測測定が終了した事を知らせるブザーが鳴る。測定をそのまま続けると、予測測定終了後から約10分後に実測測定終了のブザーが鳴る。

EMC適合

本製品はEMC規格IEC 60601-1-2:2001に適合しています。

【使用目的、効能又は効果】

本製品は、サーミスタ式の電子体温計です。体温計の感温部をわきに接触させて、人の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示します。わき専用。

消費電力	: 0.02W
感温部	: サーミスタ
* 測定方式	: 予測・実測(ピークホールド方式)
体温表示	: デジタル表示3桁+℃表示、0.1℃毎
測定範囲	: 32.0~42.0℃
使用環境周囲温度	: +10~+40℃ 相対湿度: 30~85%RH
保管環境周囲温度	: -20~+60℃ 相対湿度: 10~95%RH

【品目仕様等】

- (1) 最高温度保持機能: 実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
- (2) デジタル表示: 実測した体温をデジタル表示する
- * (3) 最大許容誤差: 一般用 ±0.1℃(32~42℃)
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測測定した場合
- * (4) 電源電圧: JIS T 1140:2005に適合
- * (5) 防 浸: JIS T 1140:2005に適合
- (6) 測温範囲: 一般用 32.0~42.0℃
- (7) 最小表示単位: 一般用 0.1℃
- (8) 測定範囲外告知: 32.0℃未満のとき「L」を表示、
42.0℃を超えると「H」を表示

※試験は JIS T 1140:2005 による

【操作方法又は使用方法等】

- (1) 電源スイッチを押して電源を入れます。
- (2) 表示部が「検温準備完了表示」になっていることを確認します。
- (3) 感温部をわきに挿入し、密着させます。
- (4) 予測検温を終了するまで、本体を保持します。
- (5) 予測検温終了のブザー音で、予測検温値を確認します。
- (6) 予測検温のみの場合は、電源スイッチを2秒押して電源を切ります。実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
- (7) 実測検温開始から約10分で測定が終了しブザー音が鳴ります。
- (8) 実測検温値を確認し、電源スイッチを2秒押して電源を切ります。
- 詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

- (1) わき以外で検温しないでください。
- (2) 連続して検温しないでください。
- (3) 検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつくらないようにしてください。また、大幅に動かさないでください。
- * (4) 電池の電圧が低下すると電池マークが表示されますので電池を取り替えてください。
- (5) 運動や入浴後、30分以上あけてから検温してください。
- (6) 飲食後、30分以上あけてから検温してください。
- * (7) 起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、30分以上あけてから検温してください。
- (8) わきの下が汗ばんでいるときは、わきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
- (9) 感温部およびプローブは防湿ですが、表示部は防湿ではありません。本体を水につけないでください。
- (10) 感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- (11) 乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけのご使用はさけてください。
- (12) 周囲温度は10~40℃の範囲で使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

* 1. 貯蔵方法

次のようなところに保管しないでください。

- (1) 水のかかるところ。
- (2) 高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- (3) 傾斜、振動、重圧、衝撃(運搬時を含む)のあるところ。
- (4) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

2. 耐用期間

製造日から正規の保守点検を行った場合、5年間とする。
[当社データによる。]

【保守・点検に係る事項】

- (1) 故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
- (2) 勝手に改造しないでください。
- (3) 本製品に水や化学薬品をかけないでください。
- (4) 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- (5) 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

【包装】

1台/箱

****【製造販売者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売元: オムロンヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地
電話: 0120-30-6606
製 造 元: 欧姆龍(大連)有限公司
OMRON DALIAN CO., LTD. 中華人民共和国

取扱説明書を必ずご参照下さい。